

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 内海商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考							
				目標①			目標②			得られた効果			ABCD評価				今後の展開・改善点等						
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	必要性		補足	目標①	目標②				
巡回・窓口相談指導事業	経営指導員を中心に地区内事業所を訪問し、各事業所の抱えている事業上の課題を見つけ出し、資金繰り・税務相談・労務相談など経営に関するあらゆる相談に応じ課題を解決していく。今年度は通常の巡回・窓口相談も含め組織率を上げるため、会員加入促進を意識した巡回・窓口指導をする。また実際の事業主の声を聞きながら状況に関する調査をし、現状把握をする。	・巡回指導 実企業数 96社 (うち非会員4社) 延べ指導件数 410件 (うち非会員4件) ・窓口相談指導 実企業数 103社 (うち非会員4社) 延べ指導件数 354件 (うち非会員4件) ・課題解決提案件数 13件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延回数 (達成度 105.8%)	実績数値	722	764	達成度	65.0%	指標 課題解決提案件数 (達成度 65.0%)	実績数値	20	13	達成度		総合評価	A	事業実施評価 自己評価 A 調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	国・県の重点項目でもある事業承継問題が表面化し、今後の相談件数も増加すると思われる。
記帳継続指導	個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告までを指導し、適正な税務申告及び、計数管理による経営力の向上に結びつける。	7月源泉事務、1月源泉事務、3月確定申告・消費税申告事務を行った。 指導企業数 36件 指導日数 382回 指導延回数 345回	小規模事業者	指標 記帳継続指導延回数 (達成度 143.8%)	実績数値	240	345	達成度		指標	実績数値			達成度		総合評価	A	事業実施評価 自己評価 A 調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	事業所数の低下に伴い、記帳指導事業所数も減少することが予測される。きめ細やかな対面指導を心がけていき、今後も事業所を支えるように努める。
講習会等	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質を向上させる。	・集団指導・・・5回・11人 (免税事業者のためのインボイス制度講習会1回・10人、企業家支援セミナー1回・1人、美容業講習会1回・0人、理容業講習会1回・0人、フオークリフト講習会1回・0人) ・個別指導・・・11回・21人 (法律相談会 7回・4人、一日公開 2回・7人、税務指導会 1回・2人、年末調整指導会 1回・3人、決算指導会 1回・5人)	小規模事業者	指標 講習会受講者数 (達成度 64.0%)	実績数値	50	32	達成度		指標	実績数値			達成度		総合評価	B	事業実施評価 自己評価 B 調査結果 満足度 B 必要性 A	満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い講習会の実施自体が難しかった。感染症対策を実施し、受講者数が少しでも増える講習会内容、日程等、今後も検討していく。
祭典事業	産業まつりは、経済活性化の一環として地域の資源を活かした特産品を一堂に集め、紹介・販売することにより販路拡大を図り、地域振興、街づくりに寄与する。	南知多町産業まつり開催日・・・令和4年11月6日 開催場所・・・豊浜漁港施設用地内 参加・協力事業所数・・・5事業所 催事内容・・・地区内商工観光事業者による飲食物等の製造販売	南知多町民他	指標 参加・協力事業所数 (達成度 25.0%)	実績数値	20	5	達成度		指標	実績数値			達成度		総合評価	B	事業実施評価 自己評価 B 調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、事業を実施できなかったが、規模を縮小してでも実施できた点は良かった。今後も地域に貢献できるよう実施していく。
商工業振興事業	消費者の生活形態の変化、郊外型大型店等への購買力流出など地元中小事業者が抱える様々な経営課題解決に向け、地域活性化、集客力向上に繋がる魅力あるイベント事業の実施等、地元事業者の活性化を通じ地域の商工業振興に寄与する。	「年末謝恩大売出し抽選会」開催(1月6日) 参加企業数44社 ・商業部会会議の開催	内海商工会 業部会員(中小・小規模事業者)	指標 年末謝恩大売出し参加企業数 (達成度 97.8%)	実績数値	45	44	達成度		指標	実績数値			達成度		総合評価	B	事業実施評価 自己評価 A 調査結果 満足度 A 必要性 D	満足度 A 必要性 D	補足	目標① 廃止	目標② 廃止	参加企業の大多数が商工会理事であり、理事の高齢化により、来年度からは事業を廃止することになった。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

観光振興事業	商工会観光部会員による各種イベントの開催及び協賛・協力・視察等により地元観光資源をPRするとともに誘客を図る。	8月20日 内海花火メーテレ60周年記念大会実施 55,000人参加 夏季誘客数 290,000人	内海商工会観光部会員（中小・小規模事業者）	指標 夏季誘客数（単位：千人） （達成度 96.7 %）	指標 （達成度 %）	新型コロナウイルス感染症の拡大により、3年ぶりの開催となった。メーテレの60周年記念大会ということで多くの誘客ができ、地元のPRを行うことができた。	総合評価	A	事業実施評価 自己評価 B 目標達成度 B	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 上げる 実施方法① 実施方法② 現行どおり	目標②	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、事業を実施できるか不明であったが、規模を縮小してでも実施できた点は良かった。今後も地域に貢献できるように実施していく。
経営強化事業（異業種交流事業）	町内三商工会の会員小規模事業者を対象に交流の場を提供し、異業種交流を深めることで情報・意見交換や新たな人脈づくりを通してビジネス活動・地域経済の活性化を目的とする。	異業種交流会の開催（年1回開催・参加会員数19事業所）	町内三商工会会員小規模事業者、各界関係者	指標 異業種交流会参加企業数 （達成度 95.0 %）	指標 （達成度 %）	新型コロナウイルス感染症の拡大により、3年ぶりの開催となった。その中で会員事業者同士の異業種交流ができたことは今後の事業活動の幅を広げるいい機会となった。	総合評価	A	事業実施評価 自己評価 B 目標達成度 B	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	目標②	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、事業を実施できるか不明であったが、規模を縮小してでも実施できた点は良かった。今後も地域に貢献できるように実施していく。
調査・広報事業	地区内商工業者の知識の向上、情報提供、並びに商工会事業の報告、事業予定などの商工会PRを実施する。	知多南部五商工会合同会報（16頁構成）を年4回・1,000部発行。 国、県の施策普及資料及びポスター・パンフレットの配布。	内海商工会員並びに地区内小規模事業者	指標 会報発行回数 （達成度 100.0 %）	指標 （達成度 %）	実施された施策を事業者へ情報発信することができ、事業者支援につながった。	総合評価	A	事業実施評価 自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	目標②	商工会事業のPR、事業者に役立つ情報の発信を今後も継続していく。
青年部・女性部事業（青年部対策事業）	青年部員間での交流や他地区の青年部員との交流、地区内における地域振興・社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与する。また、経営・社会全般に関する知識を学び、経営・地域発展に寄与する。	・内海保育所クリスマス事業 ・家族会（青年部のお子様、奥様を対象） ・メーテレ 60周年 内海 BEACH PROMOTION 出店 ・産業まつり 出店	青年部員・地域住民	指標 地域活性化実施事業数 （達成度 80.0 %）	指標 （達成度 %）	新型コロナウイルス感染症の拡大により、活動回数が減ってしまったが、少ない活動の中での部員間の結束力の向上につながった。コロナ禍においても、地域貢献活動ができたことは今後の活動の幅を広げていく機会になった。	総合評価	A	事業実施評価 自己評価 A 目標達成度 B	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	目標②	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、事業の実施が難しくしたが、地域のために、少しでも活動できた点は良かった。今後も地域に寄り添った活動を続けていく。
青年部・女性部事業（女性部対策事業）	地区内における女性部員の健全な育成を図り、その組織活動を通じて地域経済の発展、社会一般の福祉の増進に資する。	各種研修会 2回 各種事業 3回	地域商工業の女性経営者及び事業に従事する18歳以上の子女	指標 講習会及び研修会の開催回数 （達成度 100.0 %）	指標 （達成度 %）	事業を行う上での福利厚生面で必要である各種共済、経営向上につながる各施策の説明を通し資質向上が図られた。また、部員同士の情報交換及び取引にもつながった。	総合評価	A	事業実施評価 自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	目標②	情報収集に努めて、部員間のネットワークをつくることで、環境に対応できる知識を習得し、組織強化へとつながる。
若手後継者等育成事業（セミナー）	女性部員を対象に、資質向上となるセミナーを開催する。（阿久比町商工会、東浦町商工会、内海商工会、豊浜商工会、師崎商工会、美浜町商工会、武豊町商工会の合同開催（知多支部商工会女性部連絡協議会））	女性部資質向上事業（セミナー開催）（9月） ・参加者数 60名 （※7商工会の合計） ・参加者満足度 90%（アンケート調査）	女性部員	指標 参加者数 （達成度 46.2 %）	指標 参加者満足度 （達成度 112.5 %）	セミナーを通して、地域の絆、人との絆、商工会女性部の絆を強くし、今後の女性部活動を推進する上での礎をつくることができた。	総合評価	A	事業実施評価 自己評価 A 目標達成度 B	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 実施方法② 現行どおり	目標②	新型コロナウイルス感染症の影響も鑑み、参加人数の目標値を下げる。
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の退職金等の確保、企業の健全な育成に資することを目的とする。また、医療制度改革及び労働安全衛生法第66条の規程による従業員の健康診断を小規模事業者等に周知し、集団健診を実施する。	従業員の生活の安定を図る各種共済の普及及び健康診断の開催 受診者数76人	小規模事業者	指標 健康診断受診者数 （達成度 108.6 %）	指標 （達成度 %）	会員事業所の福利厚生として従業員の健康管理ができたことにより、安定した経営、事業継続の実施に貢献できた。	総合評価	A	事業実施評価 自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	目標②	今後も引き続き各種共済及び健康診断の周知をしていくことで、健康増進に努める。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

労働保険事業	事業主等の委託を受けて事業主に代わり労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行う。中小企業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収をする。	受託事業所数 32事業所 4月1日～7月10日・・・労働保険年度更新申告・第1期保険料納付事務 10月15日～11月14日・・・労働保険料第2期納付事務 1月15日～2月14日・・・労働保険料第3期納付事務 随時・・・加入・脱退及び労災手続き等の事務処理及び監督機関等への届出事務	小規模事業者	指標 受託件数 (達成度 71.1 %)			指標 (達成度 %)			受託小規模事業主の事務処理の負担軽減及び従業員福祉の福利向上に努めた結果、事業活動の継続的安定性に寄与することができた。	総合評価 B	事業実施評価の 目標達成度	自己評価	調査結果 事業者への 満足度 補足	目標①	目標②	労働保険料等の事務処理の負担軽減はもとより雇用関係、特に「雇用保険2事業」の周知、徹底に努める。		
				目標数値	45	実績数値	32	目標数値	実績数値				B		必要性	現行どおり		実施方法①	実施方法②
													C		A	現行どおり			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。